

一般平面図
S=1:1000

	φ200	φ150	φ100	φ75	φ50
配管詳細図A		278.3	11.6	11.4	
配管詳細図B				134.9	
配管詳細図C				137.7	95.5
配管詳細図D	0.4	0.9	1.9	327.6	0.3
配管詳細図E				77.3	25.6
配管詳細図F			4.1	139.2	
配管詳細図G					35.9
配管詳細図H				87.0	
配管詳細図I				82.7	
配管詳細図J				67.3	
配管詳細図K				71.8	
配管詳細図L				102.7	
配管詳細図M				107.7	
配管詳細図N				99.2	
配管詳細図O				88.7	1.0
配管詳細図P					81.3
配管詳細図Q				105.3	
配管詳細図R		165.5		18.2	
配管詳細図S				102.3	
配管詳細図T					140.4
配管詳細図U				23.0	
配管詳細図V				87.7	42.7
計	0.4	279.2	183.1	1871.7	422.7
合計			2757.1		

- 水道管(新設)
- 水道管(既設)
- 水道管(計画)
- NTT(既設)
- 下水管(既設)
- ガス管(既設)
- 電力線(既設)
- 情報ボックス(既設)
- 用地境界線



工事名	7上水第21号 令和7年度 桂川地区配水管布設工事		
図面名	一般平面図		
作成年月日			
縮尺	1:1000	図面番号	1 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

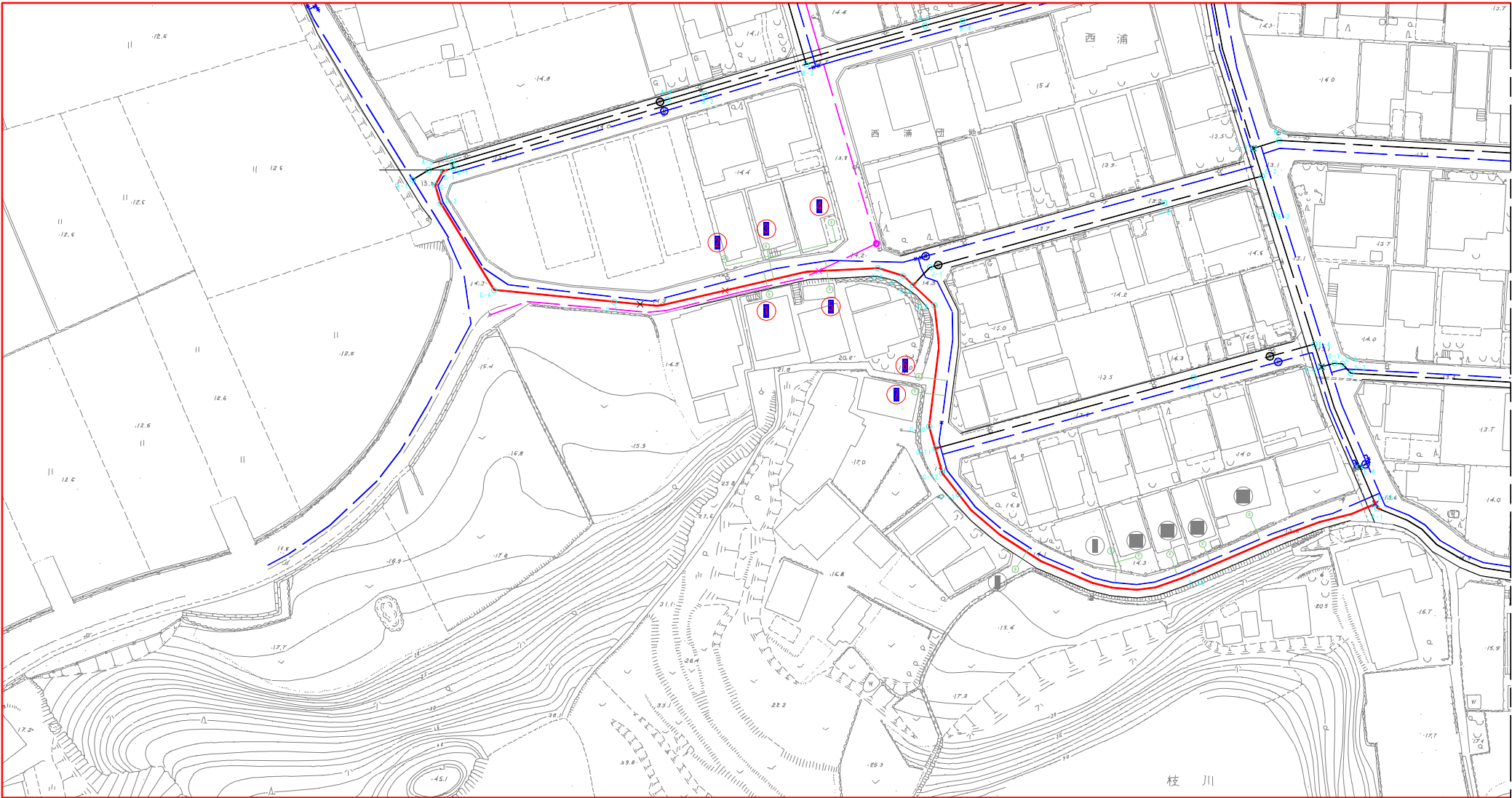


平面図
S=1:500

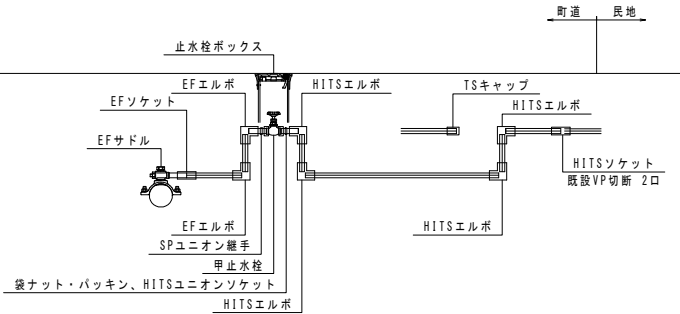
- 水道管(新設)
- 水道管(既設)
- 水道管(計画)
- NTT(既設)
- 雨水管(既設)
- ガス管(既設)
- 電力線(既設)
- 情報ボックス(既設)
- 用地境界線

給水管詳細図C

※監督職員と協議の上施工すること。
※既設管の管種・口径等は推定のため、試掘を行い確認すること。



標準図B
S=NON

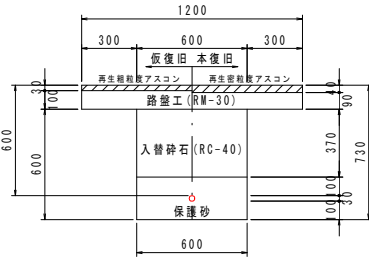


標準掘削断面図
S=1:20

※原則、舗装構成は現状復旧とすること。
※舗装構成が現状と異なる場合、発注者と協議すること。

土工断面A

φ20~φ25 As両切 d=0.6



番号	標準図	本管	取出	材料表																						土工断面A						
				EFサドル (S2A型)		HPPE		EFエルボ		EFソケット		SPユニオン継手		HIVP		HITS			TS キャップ		袋ナット・パッキン		甲止水栓		止水栓ボックス							
				形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(m)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(m)	形状寸法	数量(個)	ユニオンソケット	形状寸法	数量(個)	ソケット	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)		形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	数量(m)	
1	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
2	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
3	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
4	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
5	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
6	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
7	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
8	B	φ50	φ20	φ50×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
9	B	φ50	φ20	φ50×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
10	B	φ50	φ20	φ50×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
11	B	φ50	φ20	φ50×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
12	B	φ50	φ20	φ50×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
13	B	φ50	φ20	φ50×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0

工事名	7上水第21号 令和7年度 緑川地区配水管布設工事		
図面名	給水管詳細図C		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	2 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

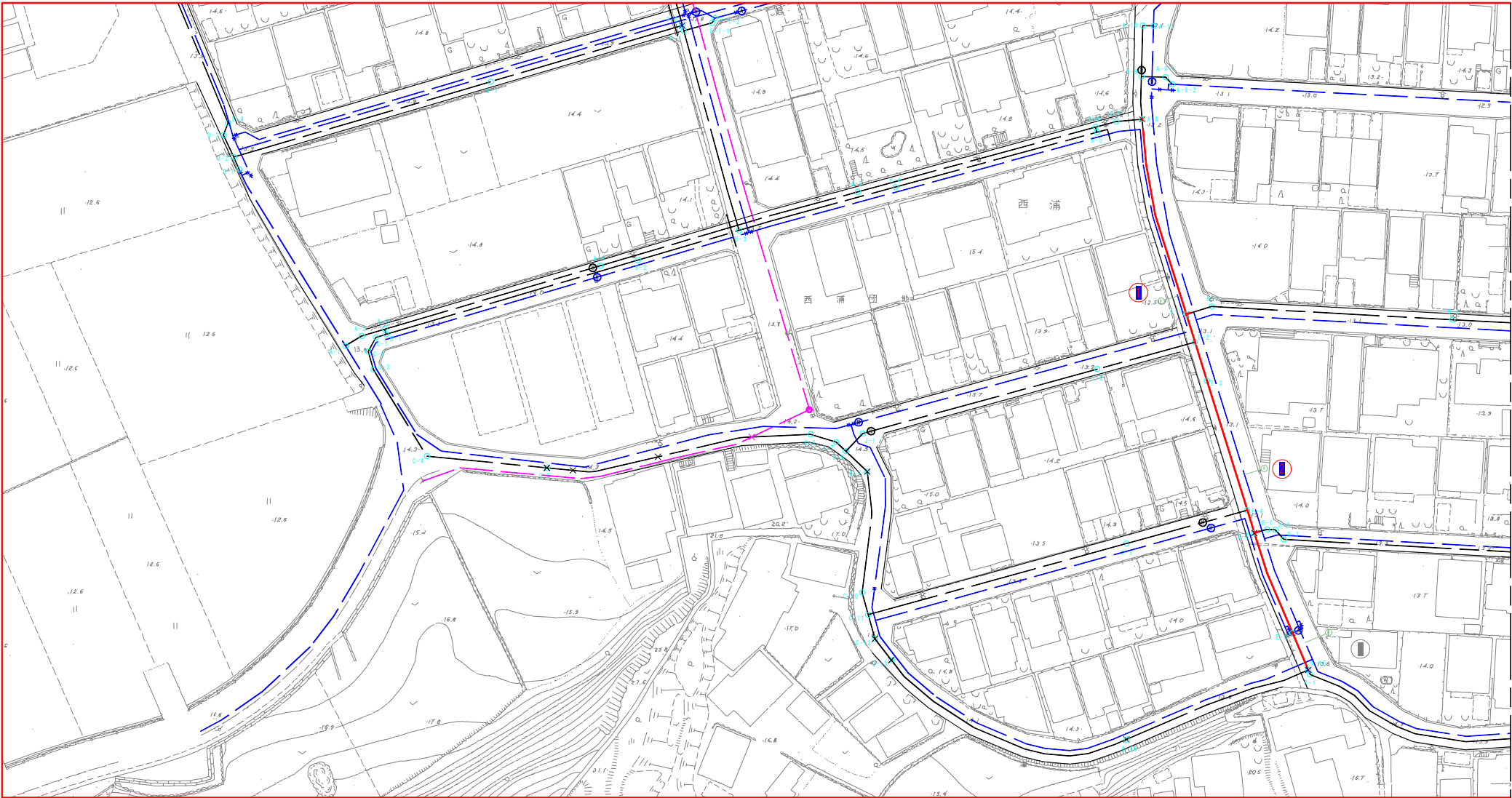


平面図
S=1:500

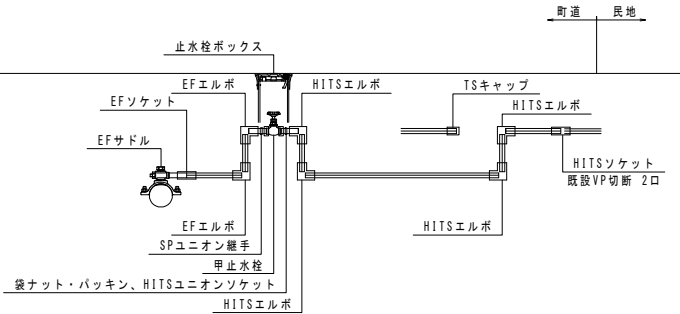
- 水道管(新設)
- 水道管(既設)
- 水道管(計画)
- NTT(既設)
- 雨水管(既設)
- ガス管(既設)
- 電力線(既設)
- 情報ボックス(既設)
- 用地境界線

給水管詳細図E

※監督職員と協議の上施工すること。
※既設管の管種・口径等は推定のため、試掘を行い確認すること。



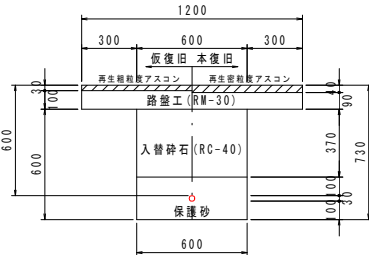
標準図B
S=NON



標準掘削断面図
S=1:20

※原則、舗装構成は現状復旧とすること。
※舗装構成が現状と異なる場合、発注者と協議すること。

土工断面A
φ20~φ25 As両切 d=0.6



番号	標準図	本管	取出	材料表																				土工断面A 数量(m)						
				EFサドル (S2A型)		HPPE		EFエルボ		EFソケット		SPユニオン継手		HIVP		HITS				TS キャップ		袋ナット・パッキン			甲止水栓		止水栓ボックス			
				形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(m)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(m)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)		形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)
1	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
2	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
3	B	φ50	φ20	φ50×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0

工事名	7上水第21号 令和7年度 桂川地区配水管管線工事		
図面名	給水管詳細図E		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	3 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

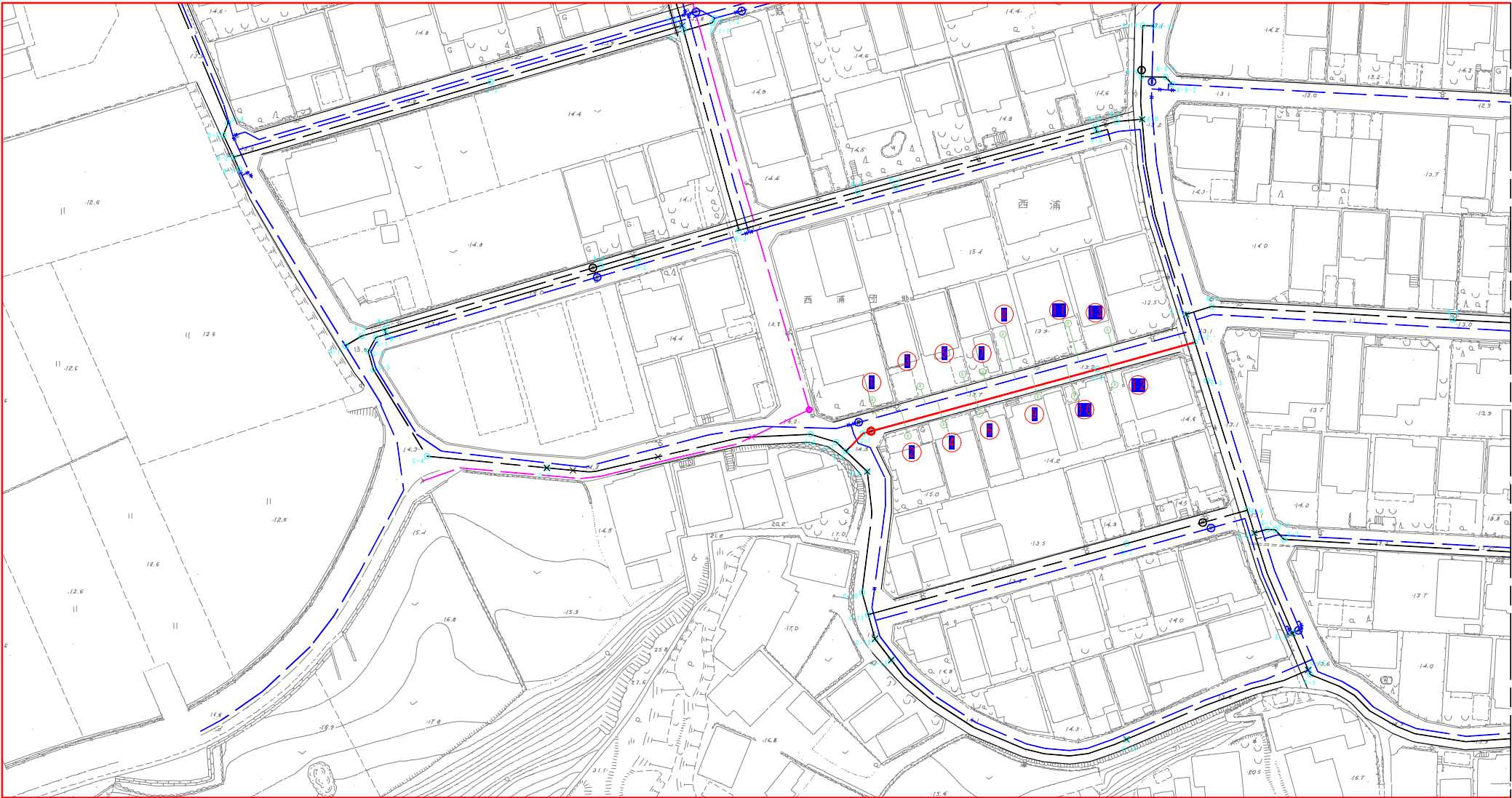


平面図
S=1:500

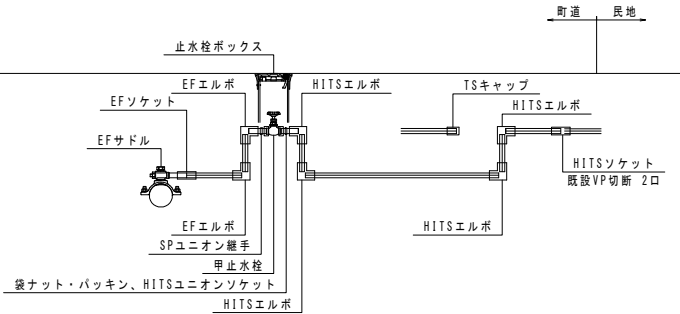
- 水道管(新設)
- 水道管(既設)
- 水道管(計画)
- NTT(既設)
- 雨水管(既設)
- ガス管(既設)
- 電力線(既設)
- 情報ボックス(既設)
- 用地境界線

給水管詳細図J

※監督職員と協議の上施工すること。
※既設管の管種・口径等は推定のため、試掘を行い確認すること。



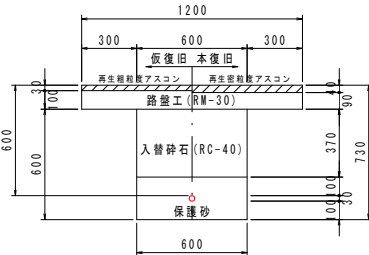
標準図B
S=NON



標準掘削断面図
S=1:20

※原則、舗装構成は現状復旧とすること。
※舗装構成が現状と異なる場合、発注者と協議すること。

土工断面A
φ20~φ25 As両切 d=0.6



番号	標準図	本管	取出	材料表																				土工断面A		
				EFサドル (S2A型)		HPPE		EFエルボ		EFソケット		SPユニオン継手		HIVP		HITS		TS		袋ナット・バックリン		甲止水栓			止水栓ボックス	
				形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(m)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(m)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)		形状寸法	数量(個)
1	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
2	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
3	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
4	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
5	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
6	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
7	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
8	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
9	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
10	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
11	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
12	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
13	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0

工事名	7上水第21号 令和7年度 緑川地区配水管布設工事		
図面名	給水管詳細図J		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	4 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

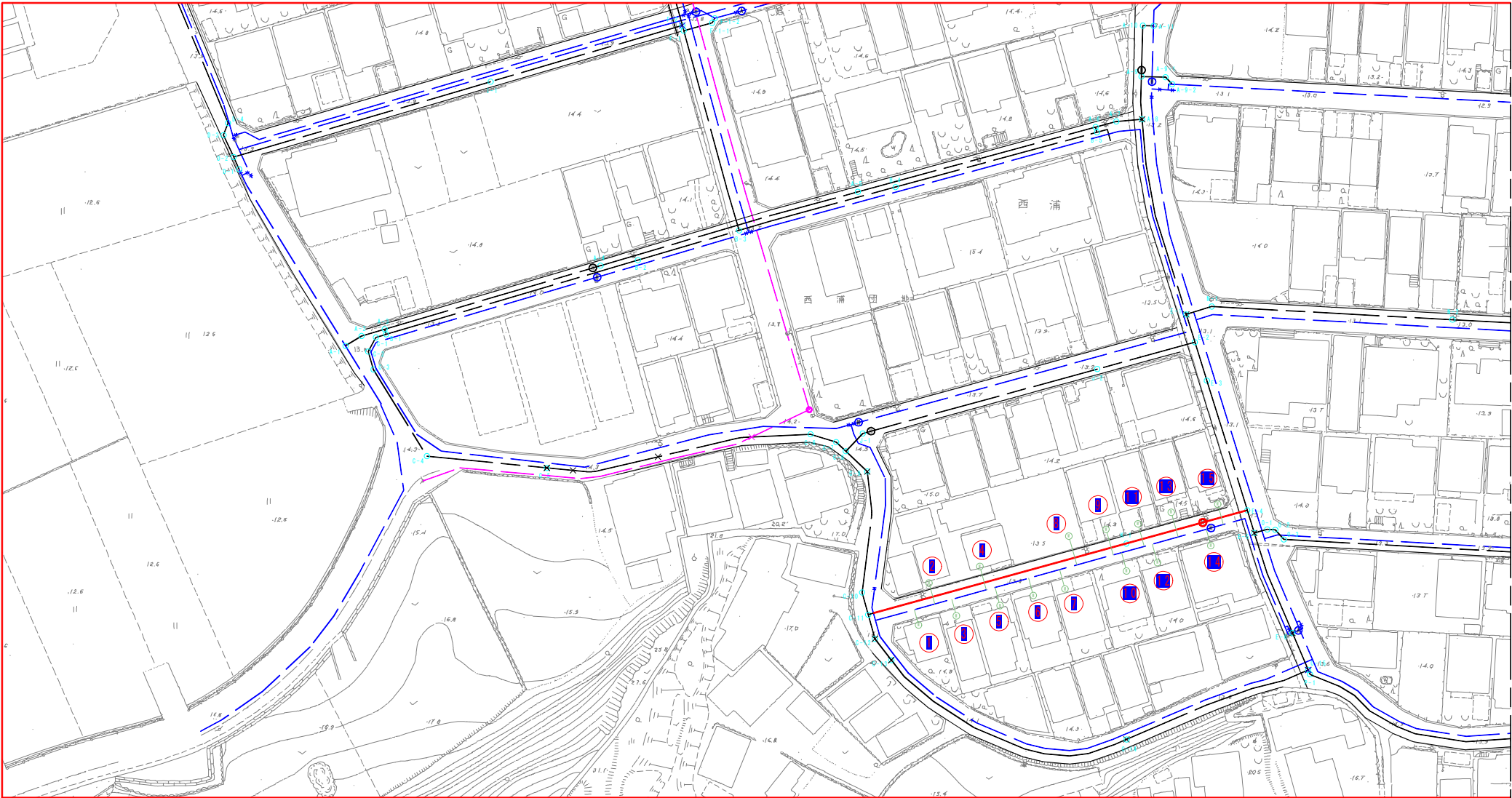


平面図
S=1:500

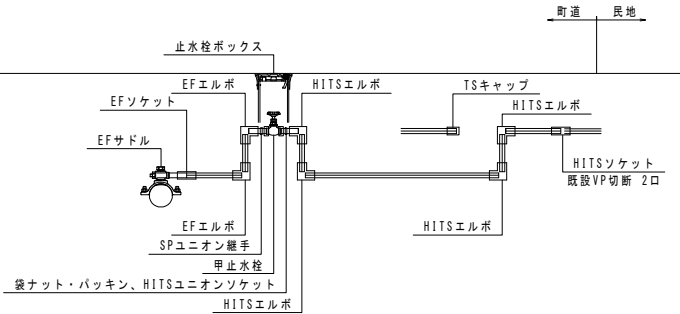
- 水道管(新設)
- 水道管(既設)
- 水道管(計画)
- NTT(既設)
- 雨水管(既設)
- ガス管(既設)
- 電力線(既設)
- 情報ボックス(既設)
- 用地境界線

給水管詳細図K

※監督職員と協議の上施工すること。
※既設管の管種・口径等は推定のため、試掘を行い確認すること。



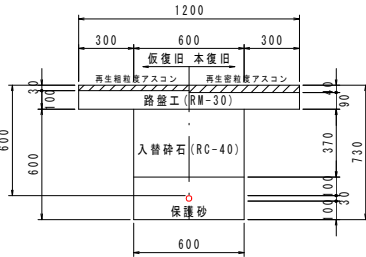
標準図B
S=NON



標準掘削断面図
S=1:20

※原則、舗装構成は現状復旧とすること。
※舗装構成が現状と異なる場合、発注者と協議すること。

土工断面A
φ20~φ25 As両切 d=0.6



番号	標準図	本管	取出	材料表																				土工断面A		
				EFサドル (S2A型)		HPPE		EFエルボ		EFソケット		SPユニオン継手		HIVP		HITS		TS		袋ナット・パッキン		甲止水栓			止水栓ボックス	
				形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(m)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(m)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)	形状寸法	数量(個)		形状寸法	数量(個)
1	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
2	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
3	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
4	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
5	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
6	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
7	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
8	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
9	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
10	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
11	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
12	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
13	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
14	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0
15	B	φ75	φ20	φ75×φ20	1.0	φ20	2.0	20×90°	2.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20×90°	4.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	φ20	1.0	H=300用	1.0	3.0

工事名	7上水第21号 令和7年度 桂川地区配水管布設工事		
図面名	給水管詳細図K		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	5 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		



平面図
S=1:500

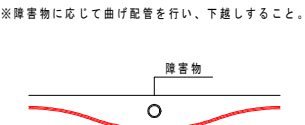
- 水道管(新設)
- 水道管(既設)
- 水道管(計画)
- NTT(既設)
- 雨水管(既設)
- ガス管(既設)
- 電力線(既設)
- 情報ボックス(既設)
- 用地境界線

配管詳細図C(1)

※管種はHPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手は参考寸法のため、使用材料に応じて切管調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で難燃防止金具付とすること。
※鋼鉄製異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※できる限り曲管を使用せずに許容曲げ半径の範囲内で布設すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※既設管の管種・口径・深度等は推定のため、試験を行い確認すること。
※水路等の下越しが困難な場合は、監督職員と協議すること。
※直線部は20m毎に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。
※水平曲り・分岐部は異形管部に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。

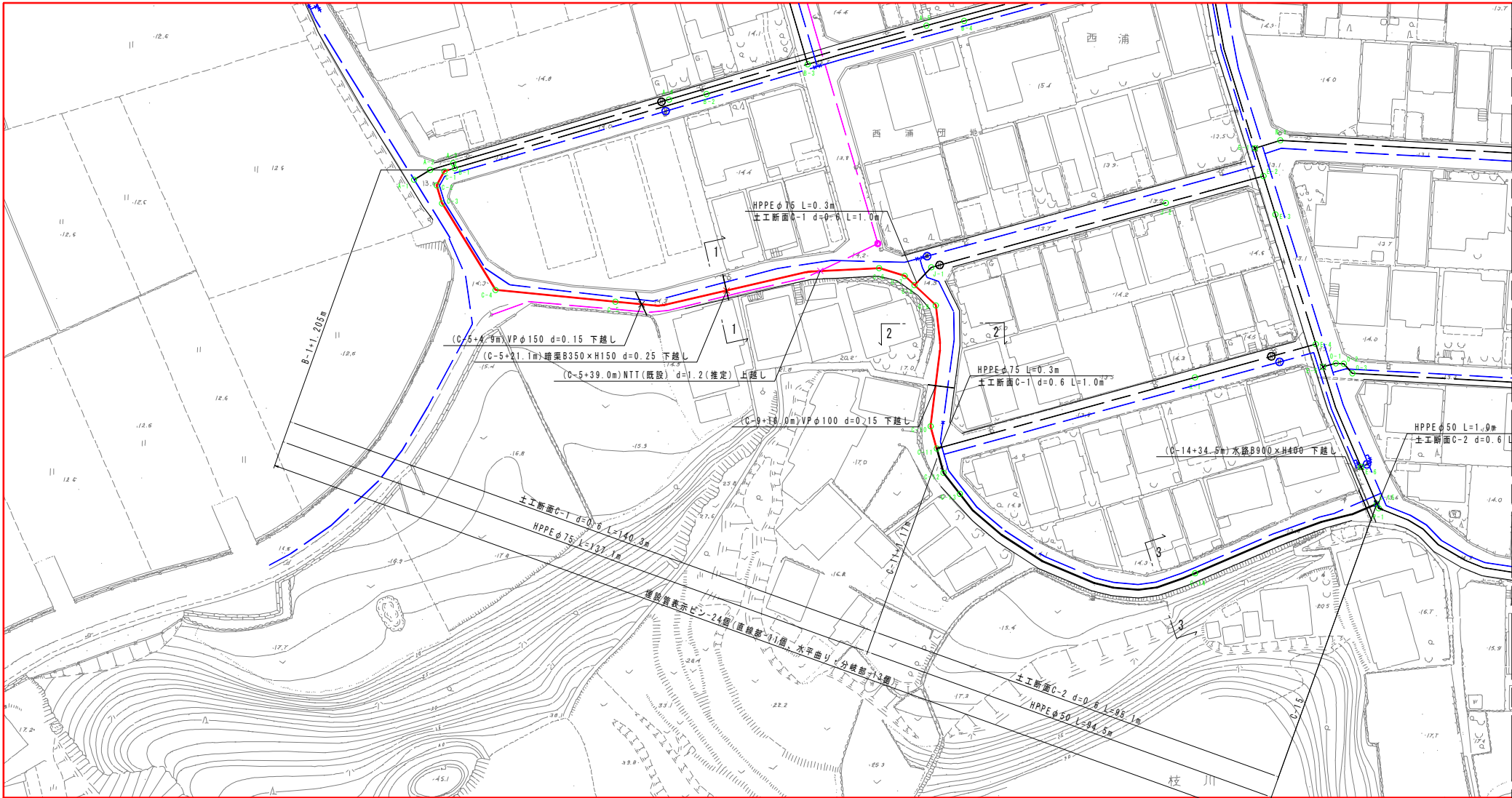
HPPE	
口径	許容曲げ半径
φ50	5.0m
φ75	7.0m

下越し標準図
S=NON

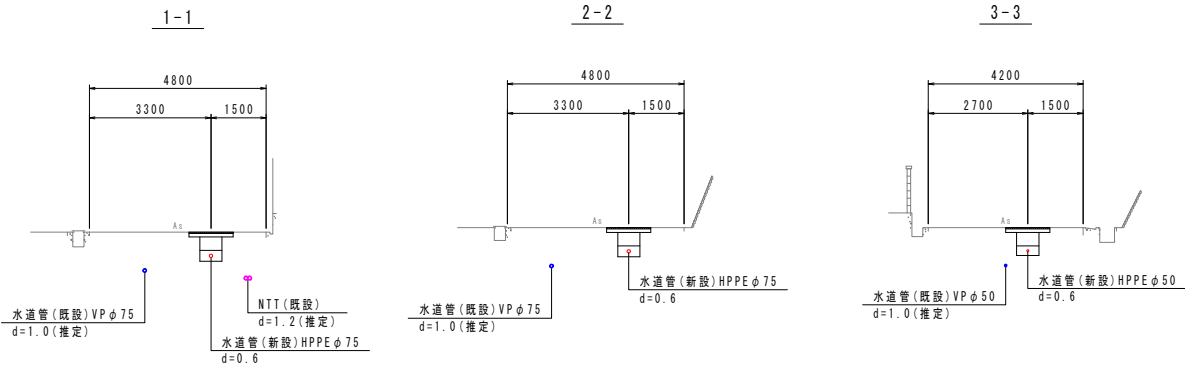


※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。

測点	短距離	追加距離
B-1		0.0
C-1	2.0	2.0
C-2	3.0	5.0
C-3	3.5	8.5
C-4	19.0	27.5
C-5	22.5	50.0
C-6	50.0	100.0
C-7	5.0	105.0
C-8	2.0	107.0
C-9	6.0	113.0
C-10	23.0	136.0
C-11	4.3	140.3
C-12	4.7	145.0
C-13	5.0	150.0
C-14	50.0	200.0
C-15	36.6	236.6

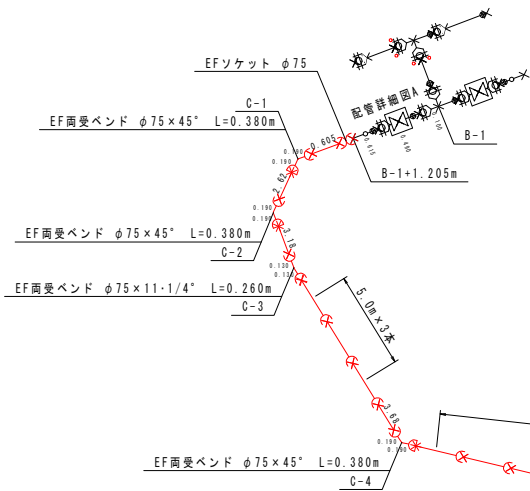


横断面
S=1:100



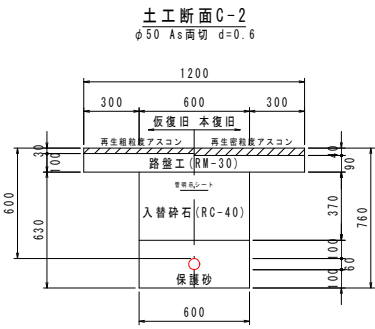
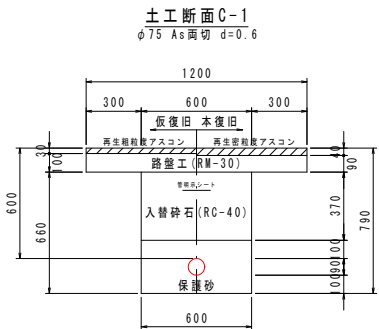
工事名	7上水第21号 令和7年度 桂川地区配水管布設工事		
図面名	配管詳細図C(1)		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	6 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

管割図
S=NON



標準掘削断面図
S=1:20

※原則、舗装構成は現状復旧とすること。
※舗装構成が現状と異なる場合、発注者と協議すること。

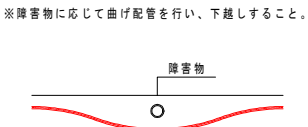


配管詳細図C(2)

※管種はHPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手は参考寸法のため、使用材料に応じて切管調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で難燃防止金具付とすること。
※鋪設異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※できる限り曲管を使用せずに許容曲げ半径の範囲内で布設すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※既設管の管種・口径・深底等は推定のため、試験を行い確認すること。
※水路等の下越しが困難な場合は、監督職員と協議すること。
※直線部は20m毎に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。
※水平曲り・分岐部は異形管部に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。

HPPE	
口径	許容曲げ半径
φ50	5.0m
φ75	7.0m

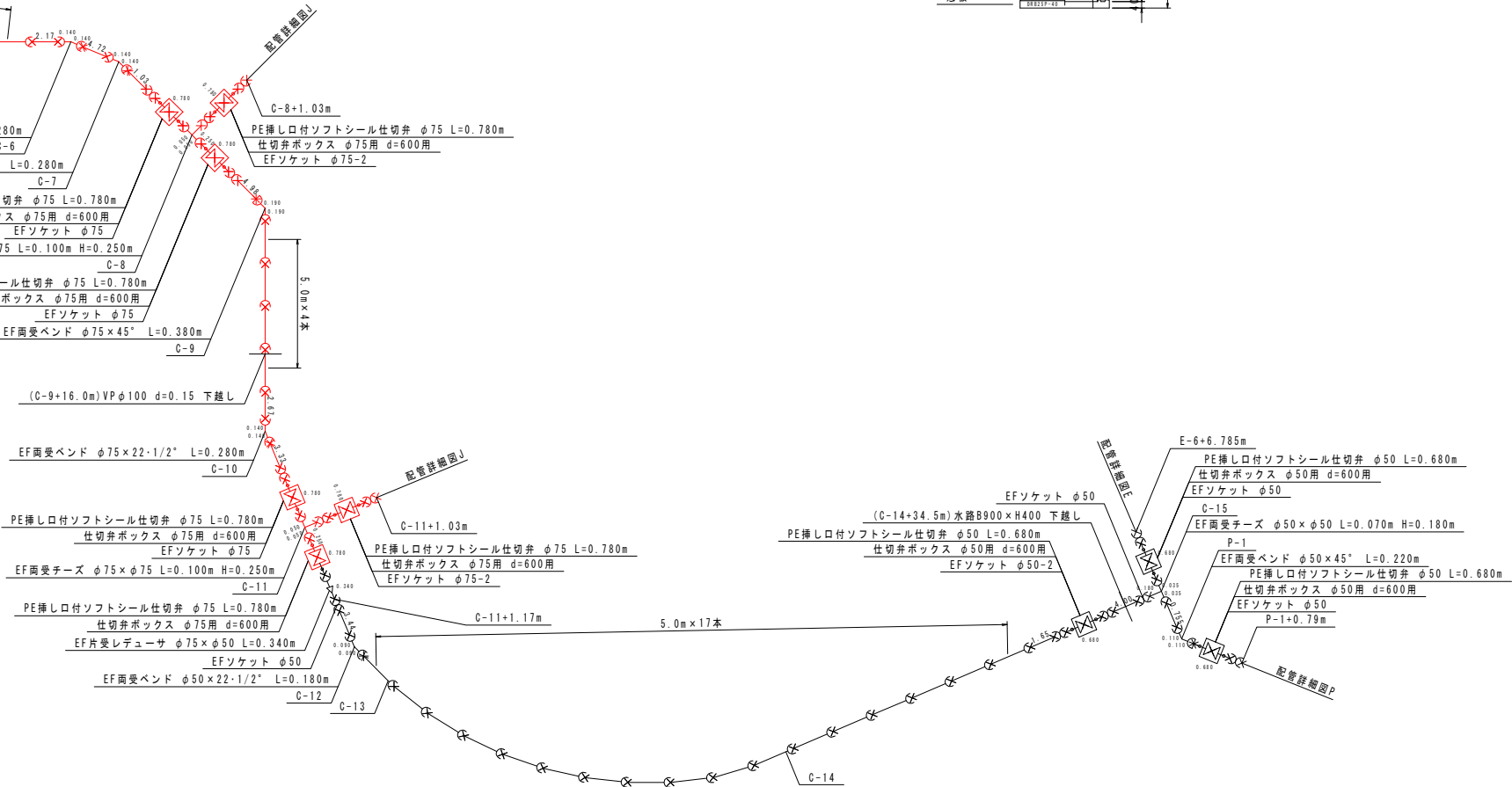
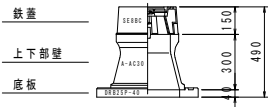
下越し標準図
S=NON



※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。

BOX標準図
S=1:20

仕切弁BOX d=600用



工事名	7上水第21号 令和7年度 枝川地区配水管布設工		
図面名	配管詳細図C(2)		
作成年月日			
縮尺	1:20	図面番号	7 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		



平面図
S=1:500

- 水道管(新設)
- 水道管(既設)
- 水道管(計画)
- NTT(既設)
- 雨水管(既設)
- ガス管(既設)
- 電力線(既設)
- 情報ボックス(既設)
- 用地境界線

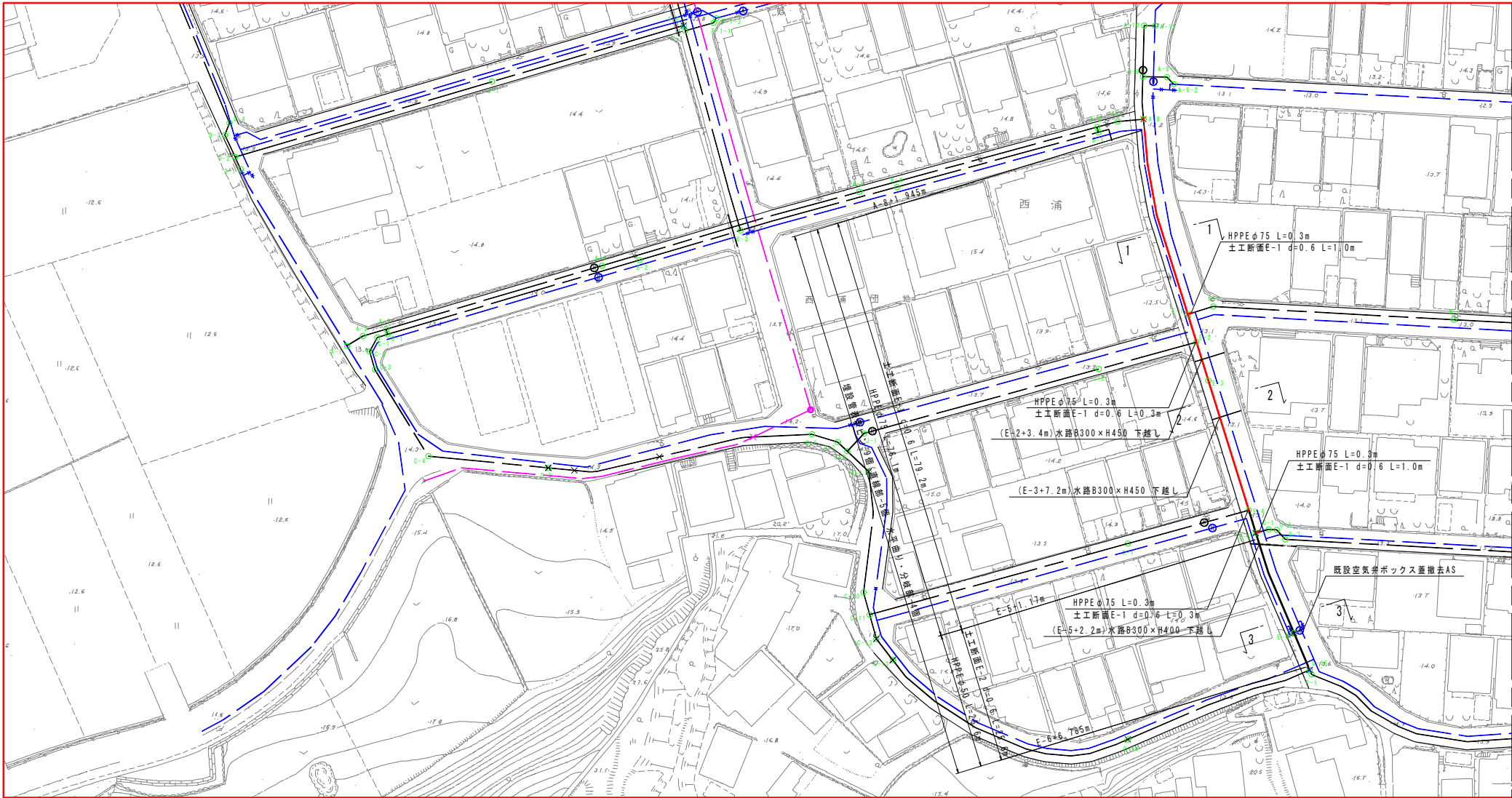
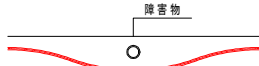
配管詳細図E(1)

※管種はHPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手は参考寸法のため、使用材料に応じて切管調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で難燃防止金具付とすること。
※鋼鉄製異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※できる限り曲管を使用せずに許容曲げ半径の範囲内で布設すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※既設管の管種・口径・深度等は推定のため、試験を行い確認すること。
※水路等の下越しが困難な場合は、監督職員と協議すること。
※直線部は20m毎に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。
※水平曲り・分岐部は異形管部に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。

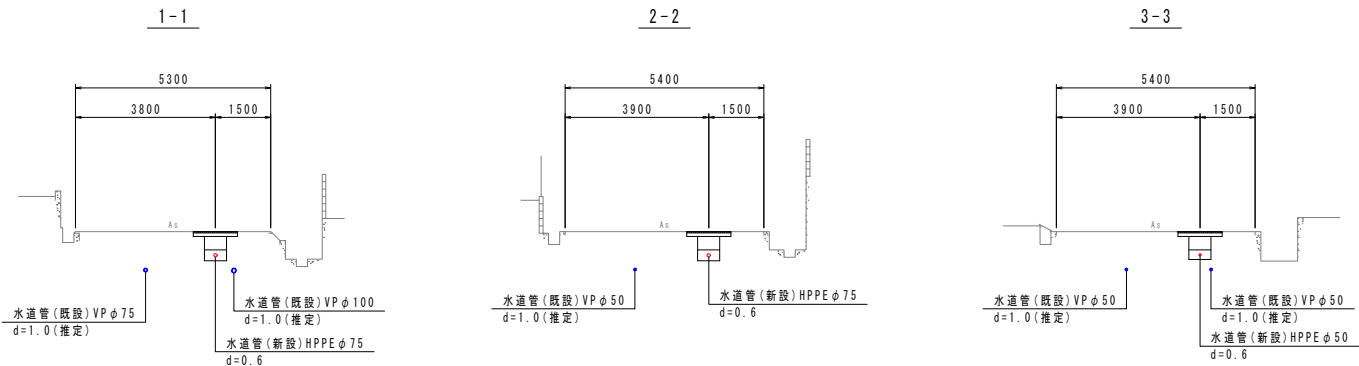
HPPE	
口径	許容曲げ半径
φ50	5.0m
φ75	7.0m

下越し標準図 S=NON

※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。



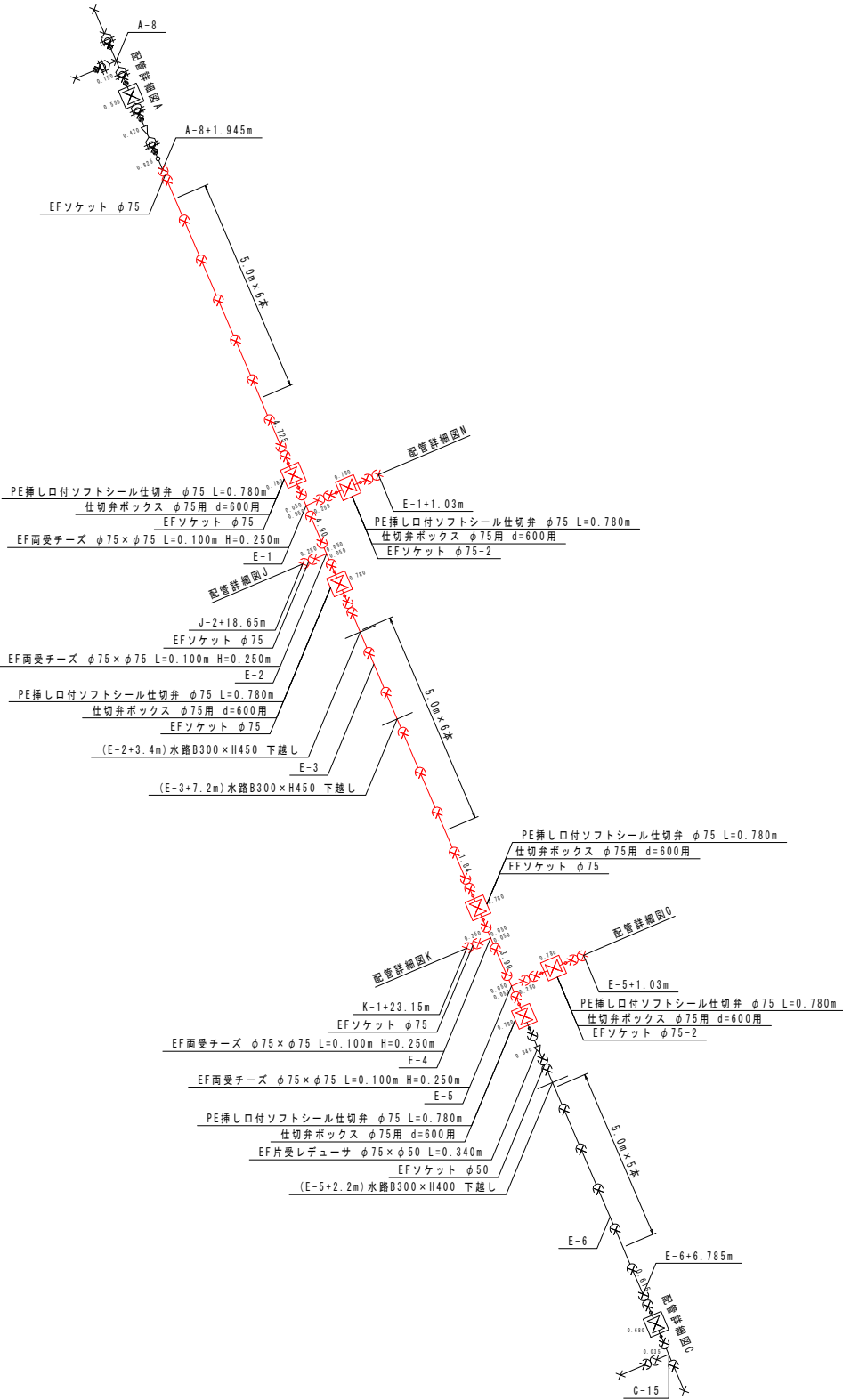
横断面
S=1:100



測点	短距離	追加距離
A-8		0.0
E-1	37.5	37.5
E-2	5.0	42.5
E-3	7.5	50.0
E-4	26.0	76.0
E-5	4.0	80.0
E-6	20.0	100.0
C-15	7.5	107.5

工事名	7上水第21号 令和7年度 桜川地区配水管布設工事		
図面名	配管詳細図E(1)		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	8 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

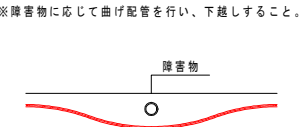
管 割 図
S=NON



配管詳細図E(2)

※管種はHPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手は参考寸法のため、使用材料に応じて切管調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で難燃防止金具付とすること。
※鍍鉄異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※できる限り曲管を使用せずに許容曲げ半径の範囲内で布設すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※既設管の管種・口径・深度等は推定のため、試験を行い確認すること。
※水路等の下越しが困難な場合は、監督職員と協議すること。
※直線部は20m毎に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。
※水平曲り・分枝部は異形管部に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。

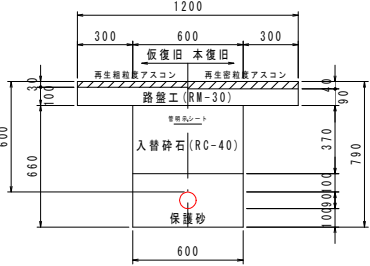
下越し標準図
S=NON



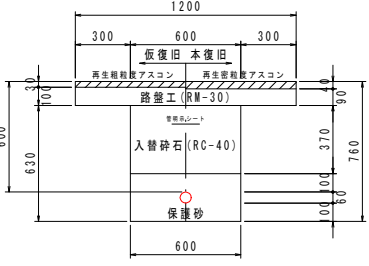
標準掘削断面図
S=1:20

※原則、舗装構成は現状復旧とすること。
※舗装構成が現状と異なる場合、発注者と協議すること。

土工断面E-1
φ75 As両切 d=0.6



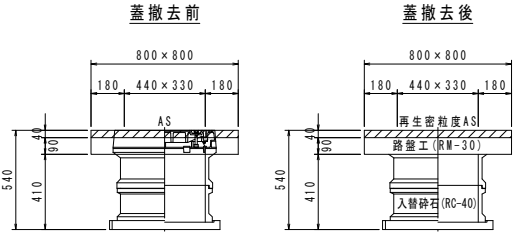
土工断面E-2
φ50 As両切 d=0.6



ボックス蓋撤去図
S=1:20

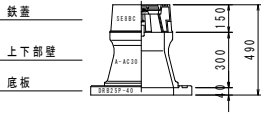
※ボックス蓋撤去後、ボックス内を入替碎石にて充填処理すること

既設空気弁ボックス蓋撤去AS



BOX標準図
S=1:20

仕切弁BOX d=600用



工事名	7上水第21号 令和7年度 桂川地区配水管布設工事		
図面名	配管詳細図E(2)		
作成年月日			
縮尺	1:20	図面番号	9 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

測点	短距離	追加距離
C-8		0.0
J-1	4.6	4.6
J-2	45.4	50.0
E-2	18.9	68.9



平面図
S=1:500

- 水道管(新設)
- 水道管(既設)
- 水道管(計画)
- NTT(既設)
- 雨水管(既設)
- ガス管(既設)
- 電力線(既設)
- 情報ボックス(既設)
- 用地境界線

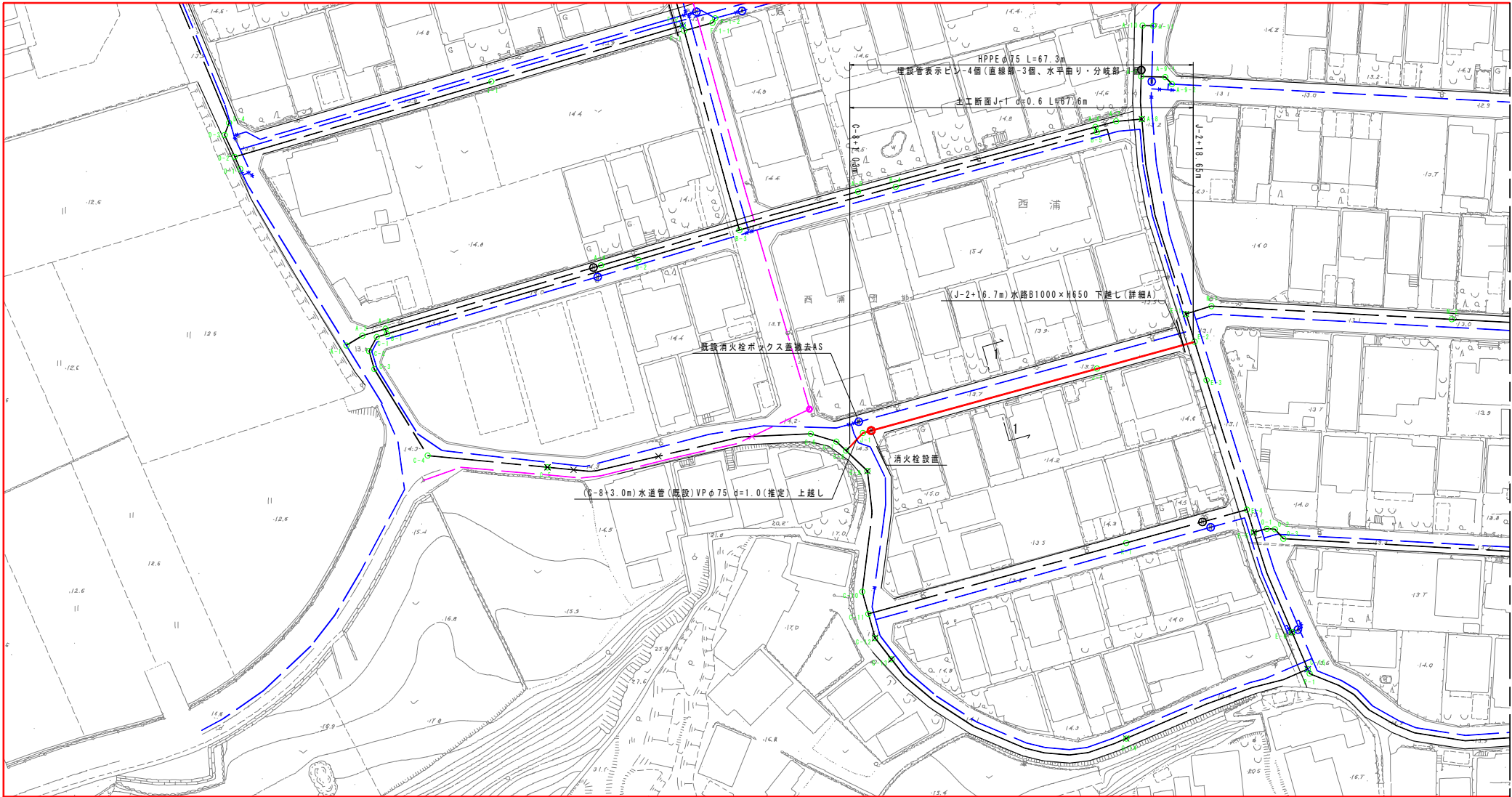
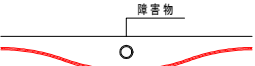
配管詳細図J(1)

※管種はHPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手は参考寸法のため、使用材料に応じて切管調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で難燃防止金具付とすること。
※鍍銀異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※できる限り曲管を使用せずに許容曲げ半径の範囲内で布設すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※既設管の管種・口径・深度等は推定のため、試験を行い確認すること。
※水路等の下越しが困難な場合は、監督職員と協議すること。
※直線部は20m毎に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。
※水平曲り・分岐部は異形管部に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。

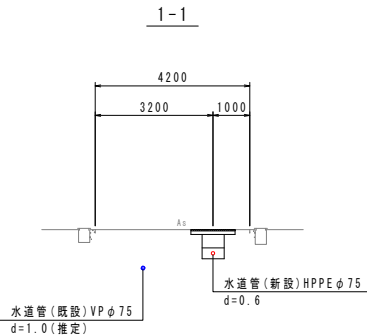
HPPE	
口径	許容曲げ半径
φ50	5.0m
φ75	7.0m

下越し標準図 S=NON

※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。



横断面
S=1:100



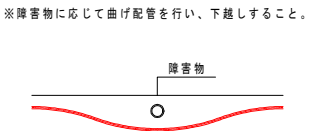
工事名	7上水第21号 令和7年度 桂川地区配水管布設工事		
図面名	配管詳細図J(1)		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	10 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

配管詳細図J(2)

※管種はHPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手は参考寸法のため、使用材料に応じて切管調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で難燃防止金具付とすること。
※鍍鉄製異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※できる限り曲管を使用せずに許容曲げ半径の範囲内で布設すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※既設管の管種・口径・深度等は推定のため、試験を行い確認すること。
※水路等の下越しが困難な場合は、監督職員と協議すること。
※直線部は20m毎に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。
※水平曲り・分岐部は異形管部に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。

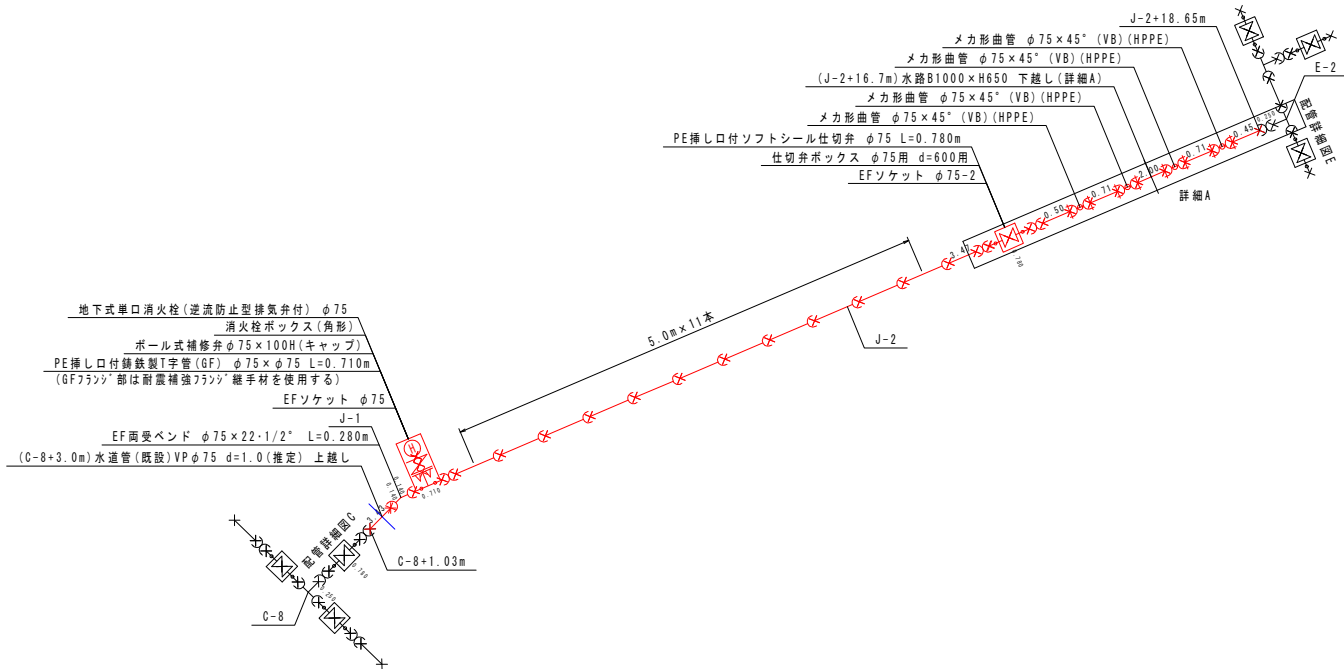
HPPE	
口径	許容曲げ半径
φ50	5.0m
φ75	7.0m

下越し標準図
S=NON

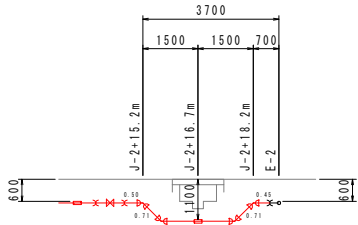


※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。

管割図
S=NON



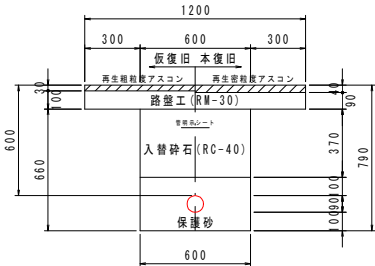
詳細A
S=1:100



標準掘削断面図
S=1:20

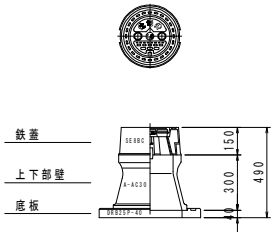
※原則、舗装構成は現状復旧とすること。
※舗装構成が現状と異なる場合、発注者と協議すること。

土工断面J-1
φ75 As両切 d=0.6

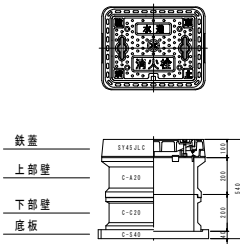


BOX標準図
S=1:20

仕切弁BOX d=600用



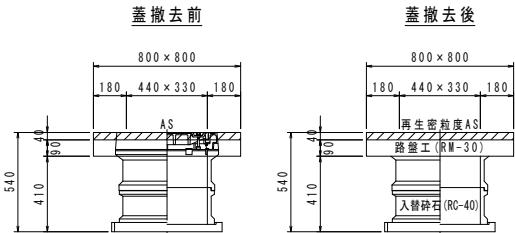
消火栓BOX d=600用



ボックス蓋撤去図
S=1:20

※ボックス蓋撤去後、ボックス内を入替砕石にて充填処理すること

既設消火栓ボックス蓋撤去AS



工事名	7上水第21号 令和7年度 緑川地区配水管布設工事		
図面名	配管詳細図J(2)		
作成年月日			
縮尺	1:20	図面番号	11 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

測点	短距離	追加距離
C-11		0.0
K-1	50.0	50.0
E-4	23.4	73.4



平面図
S=1:500

—	水道管(新設)
—	水道管(既設)
—	水道管(計画)
—	NTT(既設)
—	雨水管(既設)
—	ガス管(既設)
—	電力線(既設)
—	情報ボックス(既設)
—	用地境界線

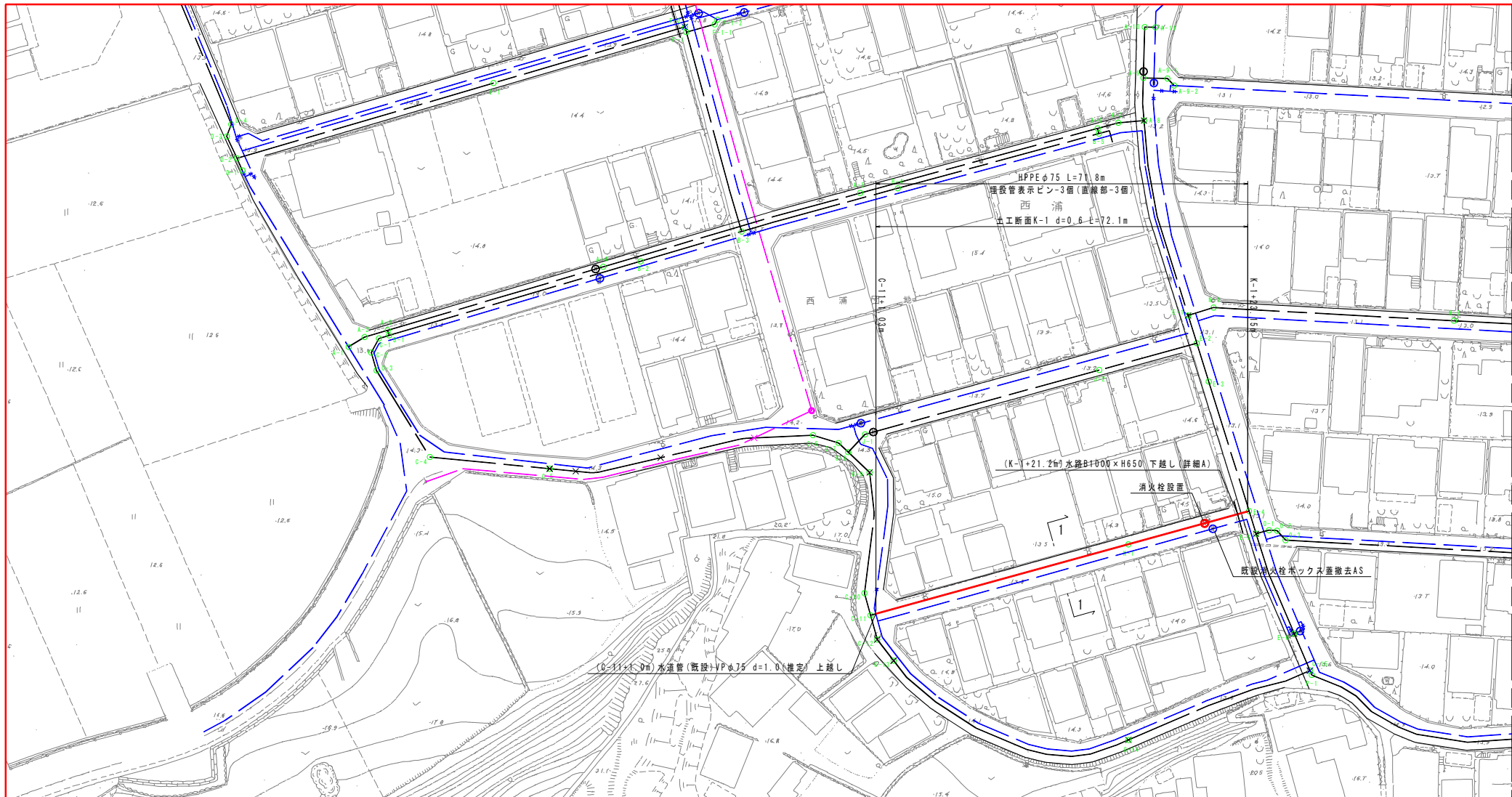
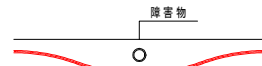
配管詳細図K(1)

※管種はHPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手は参考寸法のため、使用材料に応じて切管調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で難燃防止金具付とすること。
※鋼鉄製異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※できる限り曲管を使用せずに許容曲げ半径の範囲内で布設すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※配設管の管種・口径・深度等は推定のため、試験を行い確認すること。
※水路等の下越しが困難な場合は、監督職員と協議すること。
※直線部は20m毎に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。
※水平曲り・分岐部は異形管部に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。

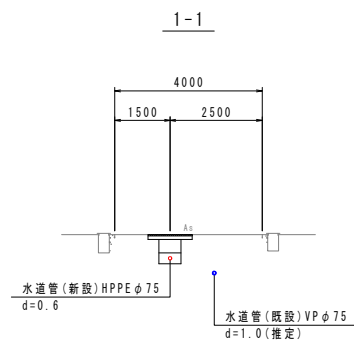
HPPE	
口径	許容曲げ半径
φ50	5.0m
φ75	7.0m

下越し標準図 S=NON

※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。



横断面
S=1:100



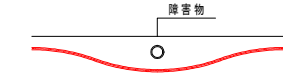
工事名	7上水第21号 令和7年度 緑川地区配水管布設工事		
図面名	配管詳細図K(1)		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	12 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		

配管詳細図K(2)

※管種はHPPE(水道配水用ポリエチレン管)を使用すること。
※継手部はEF(電気融着)継手とすること。
※EF継手は参考寸法のため、使用材料に応じて切管調整を行うこと。
※メカ形異形管類は、粉体塗装で難燃防止金属付とすること。
※鍍鉄異形管埋設部には、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
※できる限り曲管を使用せずに許容曲げ半径の範囲内で布設すること。
※道路埋設部には、管明示シート・管明示テープを布設すること。
※既設管の管種・口径・深度等は推定のため、試験を行い確認すること。
※水路等の下越しが困難な場合は、監督職員と協議すること。
※直線部は20m毎に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。
※水平曲り・分枝部は異形管部に1箇所埋設管表示ピンを設置すること。

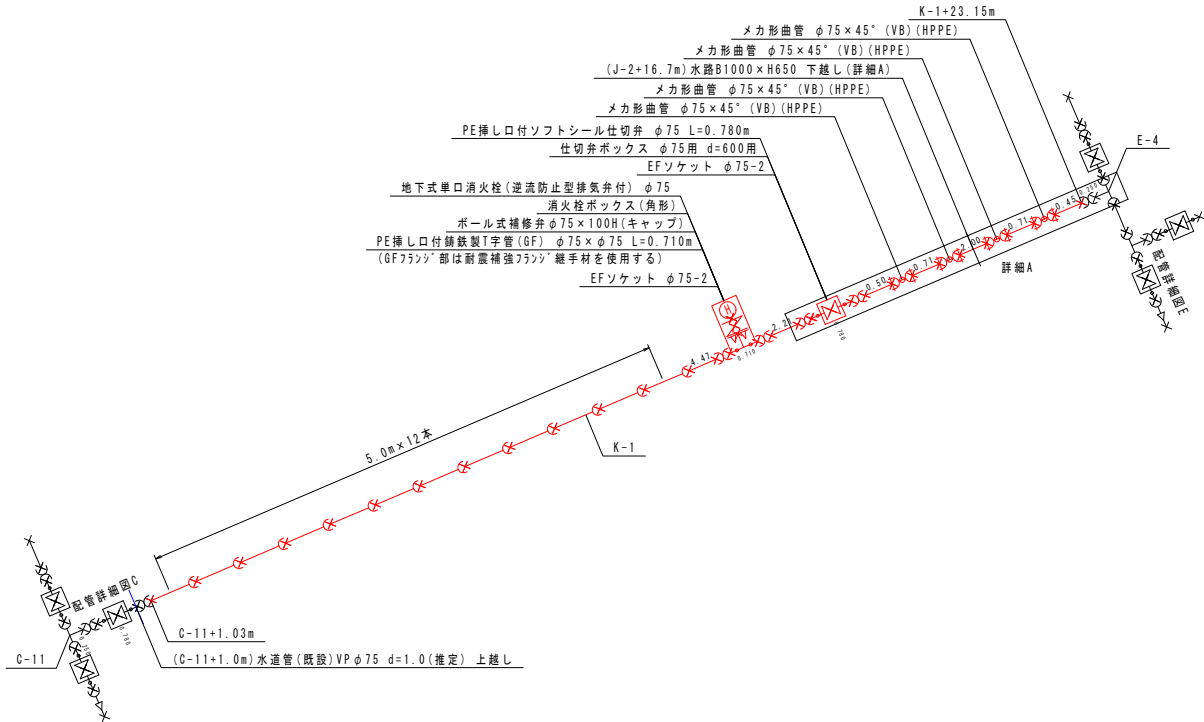
HPPE	
口径	許容曲げ半径
φ50	5.0m
φ75	7.0m

下越し標準図
S=NON

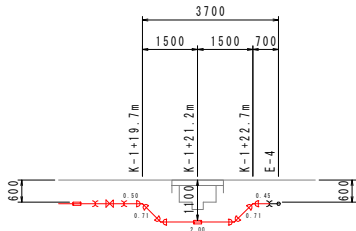


※障害物に応じて曲げ配管を行い、下越しすること。

管割図
S=NON

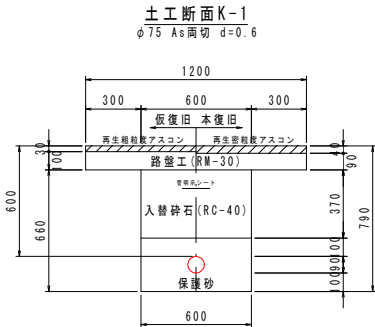


詳細A
S=1:100



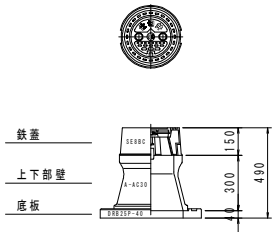
標準掘削断面図
S=1:20

※原則、舗装構成は現状復旧とすること。
※舗装構成が現状と異なる場合、発注者と協議すること。

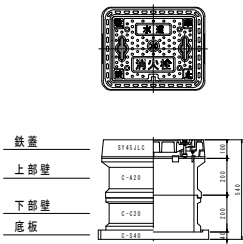


BOX標準図
S=1:20

仕切弁BOX d=600用



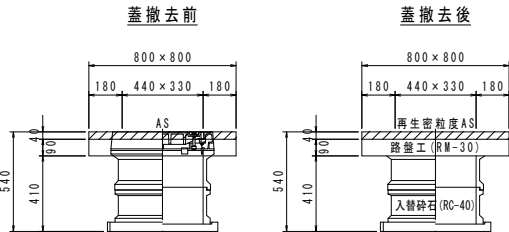
消火栓BOX d=600用



ボックス蓋撤去図
S=1:20

※ボックス蓋撤去後、ボックス内を入替碎石にて充填処理すること

既設消火栓ボックス蓋撤去AS



工事名	7上水第21号 令和7年度 桂川地区配水管布設工事		
図面名	配管詳細図K(2)		
作成年月日			
縮尺	1:20	図面番号	13 / 13
会社名			
事業者名	いの町役場 上下水道課		